

ちよととたより



vol. 95 生理を変えしもう！

東洋医学では女性の身体の変化を7の倍数でみます。7歳で永久歯が生えたり、14歳で初潮を迎える、21歳は女性としての身体が“きあがり”、28歳は充実した花の盛り、35歳からは容色のあとろえが目立つようになり生殖機能の低下と共に老化へ向かっていきますが、生理は56歳まであるのが理想といわれています。

生理を失うということは一つの大切な排泄機能を失うということでもあるため、その前後の数年は更年期といわれる体調に大きな変化が現れる時です。生まれもった体质の強弱もありますが、その期間を少しでも楽に元気に自分らしく過ごせるように食と生活習慣を大切にし養生していくべきですね！

そんな大切な生理の時に使用するナフキンなどのようаницんでしょうか。口内や唇、ティートソーンなど身体の粘膜部分は化学物質を取り込みやすいためといわれています。製造過程で様々な化学物質が使われるうえ、素材の不織布にはプラスチックが入り市販のナフキン。また「一眼で吸い込んでしまう」高分子吸収剤により、吸収されるとリード状になった血液が“熱取りシート”的にティートソーンに触れ発熱することによる冷えにもつながります。

コトボ自然派では不織布にコットンを使用し、高分子吸収

剤を使わない「ナチュラムーン」というナフキンを取り扱っています。我が家が16歳になると娘は初潮を迎えた時からこのナフキンのお世話をしています。一時は「市販のパッケージがかわいいのを使いたい」とか「もれないやつを使いたい」とあれこれ試していましたが、娘の結論は「市販のはかゆくなるしカブれる」とでしたので、我が家では娘子ですが、「ナチュラムーン」と愛用しています。



毎月の生理は「また来たー」と思ふ反面、来ると精神的に落ち着くね、なんだか満たされる気持ちになるねえと言ったりしながら…「ナチュラムーンのナフキン、まだうちにはせひお試しください。毎月の生理が“わち”がいいものではなく愛らしいものになりますように…☆



買いかれても「追加注文」や「ふらす便」と取り扱い始めましたのでご利用ください。